

一押し自社商品PR

福井で合同プレス発表会

13社参加

ユニークな技術を持つ

県内中小企業の情報発信を後押ししよう

と、「新商品・新サービス合同プレス発表会」が二十一日、福井

市西方二丁目の福井商工会議所ビルで開かれた。

教育、食品製造、医療など幅広い分野の計十三社が参加。県内の報道各社に、一押し

の自社商品などをPRした。

同商議所では、県内には優秀な中小企業が多いものの「広報の予算やノウハウが乏しい

などPR面で弱点がある」と分析。合同記者会見で、優れた技術やおもしろ商品にスポットライトを当てようとして

初めて企画した。報道各社の記者向けに商品など説明する「プレス発表」と、「展示・交流会」の二部構成。「ハンドラプハート」と銘打った企業への出張エステをアピールした「saison Kazu」（福井市）の加藤和子代表は「五月からの本格開始前にアピールできれば」と参加理由を説明した。

日本システムバンク

（同）は、今後需要が見込まれるとしてコインパーキング向け電気自動車用普通充電スタンドを紹介。「独自にも発表したが、合同発表会も効果があると思

つて」と、報道陣や参加他社にもPRしていた。

同商議所では三方月ごとに定期開催する方針で、次回は七月の予定。

（北原愛）